

昭島市環境交流事業に参加して

「来年も環境交流事業に参加して岩泉町に戻って来るぞー」と思ったのが、初参加の私の感想です。でも、岩泉町に着くまでは、足手まといになるのではと、心配していましたが、岩泉町を離れるときに思ったのが、冒頭の感想です。

「水」が自慢の昭島市と「水」が取り持つ縁で友好都市になったのが、岩泉町です。岩泉町には、日本3大鍾乳洞の1つの龍泉洞があります。龍泉洞の世界有数の透明度を維持している岩泉町の方々も、私達と同じように「水」を取り巻く自然環境を大切に後世に残したいという思いの方々ばかりでした。

また、もう1つ大切に思われていたのが、森の育成でした。森に植えた苗木の健全な育成のために、苗木に支障を及ぼす雑草や低木などを、鎌を使い刈り払う作業を岩泉町の大勢の老若男女の方々と一緒に行うことができ

ました。そして、大きく育った木を使い、ツリークライミングを体験できたのも、自然環境を維持してきたみんなの成果です。

つまり、この事業への参加を躊躇している多くの市民の皆さんも難しく考えないで、今年刈った早坂高原の森の生育状況の確認と岩泉町の自然環境にふれあうために、来年は一緒に行きましょう。

